

時を超えて～

凝縮と極みの芸術

# 『子規の俳句と かまぼこ板の絵』展

二の巻

ギャラリーしろかわ主催の全国「かまぼこ板の絵」展覧会作品と、子規の俳句とのコラボ展を昨年につづいて実施します。今回は「生き物」「行事・天文」、子規がこだわった「赤色」などの6つのテーマごとに「かまぼこ板の絵」作品を選出し、その内容に合った子規の俳句を一句ずつジョイントして展示します。17音で作る俳句、かまぼこ板のキャンパスに描く絵、その限られた枠の中にあられる極められた凝縮の美を対比しながらお楽しみください。

第21回 愛媛CATV賞  
「春の訪れ」水関 凧（愛媛県）



第21回 佳作「いちじく」  
中栄 信男（大阪府）



第20回 入選「皆勤賞だ！テニスクール」  
山縣 美由紀（広島県）

第21回 愛媛新聞社賞  
「アリのまんま」高橋 芳和（愛媛県）



第18回 一筆啓上賞「仲良しの日向木」  
横山 邦男（愛媛県）

会期

2017・2・4（土）～3・27（月） 期間中 火曜日は休館

午前9:00～午後5:00 ※入館は16:30まで

入場 無料

場所 松山市立 子規記念博物館 3階特別展示室

松山市道後公園 1-30 ☎089-931-5566

指定管理者：（株）レスパスコーポレーション

子規の俳論『俳諧大要』より抜粋

俳句は文学の一部なり  
文学は美術の一部なり

主催

松山市教育委員会

共催

西予市立美術館  
ギャラリーしろかわ

一階ロビーでは  
かまぼこ板の絵づくりを体験できます！



全国「かまぼこ板の絵」展覧会  
キャラクター「風伊年ほっこり」